【がん種】 大腸癌
【レジメン名】 FL+Bmab①RPMI
【登録番号】 160539
【1コースの期間】 8週間
【総コース数】 進行・再発：PDまで
【催吐性リスク】 軽度：5-FU、最小度：ベバシズマブ
【抗がん剤の組織障害性】 イリタント（炎症性）： 5-FU、ノンビシカント（非壊死性）：ベバシズマブ
【投与量に制限のある薬剤】 なし
【主な有害事象】 白血球減少、好中球数減少、貧血、血小板数減少、注入に伴う反応、疲労、間質性肺炎、高血圧、蛋白尿、出血、血栓塞栓症、創傷治癒遅延、消化管穿孔、悪心、嘔吐、食欲不振、口腔粘膜炎、味覚異常、下痢、便秘

【必要な検査】 編集中
【根拠論文】 J Clin Oncol 23:3697-3705, 2005. J Clin Oncol 24:3354-3360, 2006.

【点滴の時間】 [day1]初回5時間5分, 2回目～4時間5分、[day15]初回4時間35分, 2回目～4時間5分、[day29]4時間5分、[day8, 22, 36]3時間35分、[day43]1時間30分
【費用】 編集中
【その他】 対象患者：大きな手術後から28日以上経過している, 2.5mL以上の鮮血の喀血がない.

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日														
					1	…	8	…	15	…	22	…	29	…	36	…	43	…	56
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ＆フラッシュ	○		○		○		○		○		○		○		
2	生理食塩液 100mL	1 B	側管	30分	○		○		○		○		○		○				
	デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 V																	
3	生理食塩液 100mL	1 B	側管		○				○				○				○		
	ベバシズマブBS点滴静注「ファイザー」	5 mg/kg																	
	初回90分、2回目1時間、3回目～30分																		
4	5%ブドウ糖液 250mL	1 B	側管	2時間	○		○		○		○		○		○				
	レボホリナート点滴静注用「ヤクルト」	250 mg/m2																	
5	生理食塩液 50mL	1 B	側管	全開	○		○		○		○		○		○				
	5-FU注	500 mg/m2																	
	4のレボホリナート開始1時間後に開始																		